



<http://www.jaaso.or.jp/>

# JAあそだよい

令和3年4月



花卉栽培の宇藤康博・真里恵さん夫妻(撮影:藤吉友也)

## ■今号20ページ 主な内容

- 新型コロナ医療従事者に献穀米「阿蘇コシヒカリ」贈呈
- 第61回県農業コンクール大会表彰式
- 農事組合法人  
「阿蘇紫伝会」「阿蘇アグリ西町」「阿蘇上役犬原」設立
- 生産各部会の生育・出荷・査定会、職員異動のお知らせ
- 「イラスト違い」正解者に抽選でプレゼント!etc.

今号も話題と情報を満載!!

JA阿蘇の  
ホームページに  
アクセスできます!



JA 阿蘇農業協同組合

本所 〒869-2612 熊本県阿蘇市一の宮町宮地387-5  
TEL 0967-22-6111/FAX 0967-23-1088

## 新型コロナ感染症の一日も早い収束を願い、JA阿蘇でも支援活動

コロナ禍の医療従事者に感謝とねぎらいを込めて  
阿蘇医療センターに献穀米「阿蘇コシヒカリ」を贈呈

J A阿蘇を含む阿蘇市献穀事業推進協議会



写真上＝右から原山組合長、阿蘇市長、甲斐院長、看護部長  
写真左＝メッセージが記された  
献穀米「阿蘇コシヒカリ」



阿蘇市献穀事業推進協議会（阿蘇市長・JA阿蘇組合長ら）は、コロナ禍の感染者治療などに携わる阿蘇医療センターの医師や看護師など医療従事者250人の方々に、献穀米「阿蘇コシヒカリ」を贈呈しました。

この献穀米は阿蘇市山田地区の献穀田で栽培されたもので、昨年11月の新嘗祭に献上された米と同じものです。

3合袋に小分けされた米を贈られた阿蘇医療センターの甲斐豊院長は、「日本中が大変な中、この1年患者さんを受け入れてきて、気持ち的に落ち込むスタッフもいたが、このような形で後押

しをしていただくことはとてもあります。これからも頑張れる気持ちになります」と感謝の意を述べました。

同事業推進協議会の役職を兼ねる原山寅雄組合長も「日頃より医療従事者の方々には、頭が下がる思いで、その労に御礼をしたいと思つてきました。

この企画はコロナ禍の影響を受けている飲食店を支援するために、阿蘇市役所駐車場で同市の飲食店などが弁当などを販売する企画に出店参加しました。

J A阿蘇の阿蘇町女性部加工班「あすか」は1月14日から2月7日まで、阿蘇市役所駐車場で同市の飲食店などが弁当などを販売する企画に出店参加しました。

代の7人で構成され、結成されて20になります。  
毎朝7時半からJA阿蘇内牧購買店舗横にある加工所へ集まり支度を行っています。代表の永富美津子さんは「今回の出店は正直なところ、赤字覚悟で参加をしました。少しでも地域の皆さんに力になれればという想いでいた。私たちの活動がメンバーの健康やボケ防止にも役立ち、加工所がメンバーの団らんの場にもなっています。これからもコロナに負けず、元気に手作りの弁当など作つていただきたい」と話していました。

あすか手作りの弁当などは、道の駅阿蘇とJA直売所の四季彩いちのみやでも販売されています。

阿蘇市山田地区の献穀田で栽培されたもので、昨年11月の新嘗祭に献上された米と同じものです。

3合袋に小分けされた米を贈られた阿蘇医療センターの甲斐豊院長は、「日本中が大変な中、この1年患者さんをよろしくお願いいたします」と、感謝の言葉を伝えました。

現在「あすか」のメンバーは70から80

阿蘇町女性部加工班「あすか」  
コロナ禍支援で阿蘇市役所に出店  
1月14日～2月7日



写真右上＝阿蘇市役所での販売の様子  
写真右下＝大好評だった恵方巻

## 第61回熊本県農業コンクール大会 JA阿蘇管内から法人・個人の4組に表彰状

JA阿蘇管内からは、  
JA阿蘇管内から  
市で繁殖牛と水稻の複合経営で、和田  
社長が就農時10頭だった繁殖牛を15年  
月遅れての開催となりました。

第61回熊本県農業コンクール大会の  
表彰式が3月26日、熊本市の熊本テル  
サで行われました。表彰式は新型コロ  
ナ感染拡大の影響で、例年より約2カ  
月遅れての開催となりました。

JA阿蘇管内からは、  
JA阿蘇管内から  
市で夏秋トマトとイチゴ栽培を組み合  
わせた周年雇用体制で経営規模を拡  
大。販売をJA阿蘇に任せて栽培に集



山本農耕の山本夫妻

### 新人王優良賞「特別賞」

**山本倫大社長・山本愛沙美さん**



AGRISEの和田夫妻



村上文秋さん

### 地域貢献賞

**村上文秋さん(南小国)**



西原甘諸部会の林田部会長

JAアグライズ  
和田英樹社長・和田次則さん

JA阿蘇西原甘諸部会  
(林田直行部会長)

「新阿蘇大橋」開通で  
南阿蘇産食材の消費拡大へ期待



県農業コンクール表彰式の様子

中し、高い技術力で品質と収量を安定させ、ICT（情報通信技術）活用で栽培技術の見える化・省力化と、労務の効率化等を図った山本農耕（株）の山本倫大社長と山本愛沙美さん。

地域農力部門優良賞「特別賞」に、村の主要農作物である甘諸で地域農業を牽引し、品質と収量を更に向上させた功績等で西原村のJA阿蘇西原甘諸部会（林田直行部会長）。

地域貢献賞部門に町や阿蘇郡市の農業委員のリーダーを務め、地域農業の発展に貢献し、地元地区の営農改善組合設立にも尽力した南小国町の村上文秋さん。

以上の法人及び個人の方々が受賞し表彰されました。



新橋は全長525m、旧橋の約600m下流に位置し熊本地震を教訓に大きな揺れの際、橋桁の落下などを防ぐため、橋の一部があえて壊れる損傷制御という工法が取られている。

熊本地震で崩落した阿蘇大橋に代わる「新阿蘇大橋」が3月7日完成し開通式が行われました。南阿蘇への玄関となる新大橋の完成で、鉄道や道路含め阿蘇地域への主要なアクセスルートはすべて復旧したことになります。観光の振興や住民の利便性の向上が期待されています。

新しい橋の開通について、南阿蘇村出身の古澤博保常務は「農産物の物流改善と観光客増加による南阿蘇産食材の消費拡大に期待している。地元農業の振興や、経済面でも好影響がある事を切に望んでいる」と抱負を語っていました。

**農事組合法人「阿蘇紫伝会」  
経営の効率化・多角化で若い担い手が育ち定着する条件整備を行う**

2月11日、農事組合法人「阿蘇紫伝会」の設立総会が開かれ、当日は組合員11人をはじめ関係者ら30人が出席しました。

新法人の設立は、旧東下原集落営農組合員の高齢化、後継者不足などで地域社会へ与える影響も大きな課題となつてきており、農地の維持管理を将来にわたり維持していくための打開策として行われました。

法人設立にあたっては2019年9月より、農地集積加速化事業を活用して活動が開始され、今回の設立総会開催までに先進地研修や15回の役員会、6回の組合員会議を経て法人設立発起人会を立ち上げ、その後4回の発起人会と2回の集落説明会を開催し、東下原地区的農業の課題や農地の集積協力に努めてきました。

加久文男代表理事は設立総会にあたり「経営の効率化・多角化で収益の確保を図り、若い担い手が育ち、定着するための条件整備を進め、健全な経営で確実な収益を得て組合員に還元したい。併せて、地域内における雇用の場を確保することで、地域の活力を維持・向上させていきたい」と抱負を述べま

した。  
原山寅雄組合長も「法人として自立していただき、地域で協力して後継者の育成に励んでいただきたい」と祝辞を送りました。



写真＝農事組合法人「阿蘇紫伝会」設立総会に出席した関係者

**農事組合法人「阿蘇アグリ西町」  
地域の財産である農地を将来に守り活かすことは住人の責務**

阿蘇管内で16組織目となる農事組合法人「阿蘇アグリ西町」（旧西町集落営農組合）が2月13日設立総会を開催しました。当日は理事を含む組合員26人のほか関係者ら52人が参加しました。設立総会では新型コロナ感染防止対策を講じながら、5項目の議案について協議しました。

開会にあたり甲斐吉郎代表理事は「地域の財産とも言える農地を将来にわたり守り活かしていくことは、今、西町に住む私たちの責務である。2022年度より共同育苗を実施し、1人でも多くの後継者育成をしていかなければならぬ」と式辞を述べました。

今回の法人設立は、2019年11月の事業推進委員会設立を皮切りに、農地集積加速化事業に取り組み、集落説明会を幾度も開き、西町地区農業のあるべき姿を協議してきた積み重ねによるものです。原山組合長も祝辞で「共同育苗でJAに苗を提供していただければ、法人とJAが連携する理想の法人設立となる。JAとしても責任をもつて生産者の米を販売していきたい」とメッセージを送りました。（写真下＝「阿蘇アグリ西町」設立総会出席の関係者）





## 農事組合法人「阿蘇上役大原」 農業者の高齢化や後継者不足に 法人設立が経営の新たな打開策

2月23日、JA阿蘇管内で17組織目となる農事組合法人「阿蘇上役大原」が設立総会を開きました。当日は法人組合員24人のほか、関係者ら約40人が出席しました。

開会に先立ち、宮木正則代表理事は「個々の農家の努力だけでは採算を確保することが難しい状況となつてきている。農業者の高齢化や後継者不足を打開することは喫緊の課題であり、農地の維持管理のための打開策にも法人の設立が必要であった」と設立までの経緯を述べました。

### 同地区のアンケート調査(2019年)

年)では「後継者がいない」と回答した組合員が多く、担い手農家への集約や法人化が必要との声が上がっていました。

来賓で出席した原山寅雄組合長は「全国でも経営破綻した農事組合法人も見受けられるが、是非、当法人には自立していただき、新たな担い手も育成され農地の管理・維持発展にさらに努めていただきたい」とエールを送りました。(写真下II「阿蘇上役大原」設立総会に出席した関係者)



## 県域JA構想の理解醸成に向け JA阿蘇理事研修会を実施

J A阿蘇は2月24日、理事を対象に県域JA構想に関する理解醸成を図るための研修会を開きました。

2018年の第26回JA熊本県大会で、県域JA構想実現に向けた組織協議の開始が決議されて以降、県下14JA、中央会、連合会による協議が進んでいます。



原山組合長は「JAが今後も残るためには、経営状況の向上を図ることも必要だが、今課題に向かつてすべきことをしつかり理解していただき、これから組合員に向けた理解醸成を図っていきたい」と話していました。



写真上・右II県域JA構想について学ぶ理事の皆さん

**2020年度堆肥共励会の熊本県知事賞に  
JA阿蘇小国郷堆肥センター**



熊本県や農業団体でつくる熊本県耕畜連携推進協議会は1月中旬、2020年度堆肥共励会の熊本県知事賞にJA阿蘇小国郷堆肥センターを選んだことを発表しました。

表彰式はコロナ禍のために式典などは行わず、協議会から賞状と副賞が贈られました。(左写真=1月22日撮影)

堆肥共励会は良質堆肥の生産技術向上と利用促進を目的に毎年開催されており、今回で24回目となります。同共励会へは乳牛や肉牛などの6部門へ総数90点の出品がありました。

審査は成分や臭気、形状などを対象に行われ、中でもJA阿蘇小国郷堆肥センターは全ての項目で高評価を得ました。更に同センターは畜種別の肉牛部門でも受賞し、JA阿蘇で生まれた堆肥が今、注目されることとなりました。(写真=左から上村桂朗協議会会长・白川幸生畜産課長・渋谷淳小国郷営農センター長)

**今、JA阿蘇小国郷堆肥センターで作られた堆肥が注目されている！**

J A阿蘇の小国郷堆肥センターで作られた「完熟堆肥」と「野草堆肥」が今、注目されています。令和2年度熊本県堆肥共励会で熊本県知事賞を受賞したこともあり、管内外からの注文が増えています。本来、阿蘇管内のトマト、アスパラガス、ホウレンソウ、キュウリ等の施設園芸農家からの注文が主でしたが、熊本市内から買いに来る野菜農家もいるほどです。特に反響の多い「野草堆肥」は、使用している農家から「野草は分解しやすいので土壤改良資材としてもとても良い」と好評です。

平成31年度の出荷量は完熟堆肥年間130 t、野草堆肥年

間113 t の出荷販売でしたが、本年2月末の時点で完熟堆肥159 t (前年比122%)、野草堆肥135 t (同119%)と生産出荷量も増加しています。

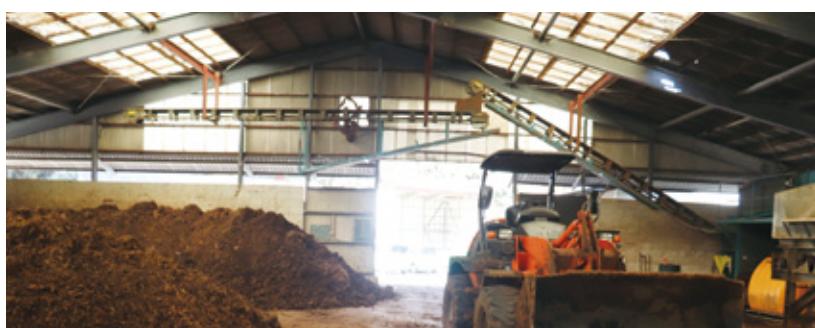
堆肥の需要が集中する9~10月の秋作、3~4月の春作は特に生産が追い付かないほどです。

担当の市原秀英職員は「徹底した発酵の温度管理を行うことで、しっかりと品質を保っている。今後も良質な堆肥を提供できるようにしたい」と話していました。

今後も、JA阿蘇は良質な堆肥の安定供給を図り、販路拡大を目指します。



左から坂田三喜男職員、市原秀英職員  
小国郷中央支所堆肥センターの様子(写真右)



## 生産各部会の生育・出荷・総会などの動き①

### より的確な薬剤防除のために 「アスパラ農薬混用事例集」作成



アスパラガス部会に新しい「農薬混用事例集」が配布されました。

これまで生産者から殺菌剤・殺虫剤などの農薬を混ぜる際に使う混用表が「不便だ」、「より簡便な混用表がほしい」という声があがつてきており、事例集を職員が手作りしました。

事例集には、生産過程で使用頻度の高い農薬や効果のある病害虫がわかりやすく記載されています。

一般的な農薬の混用表は星取表形式で縦軸と横軸に薬剤が多く読み取りに手間がかかり、誤認の原因にもなっていました。

混用の目的は少ない回数の散布で複数の病害虫に対応できることであり、従来の混用表では薬剤が対応する病害虫を別途確認する必要があり、更に時

間をしていました。

そこで指導販売係の後藤真智職員が

既存の星取表による混用表の概念を捨定した事例集を作成しました。事例集には1ページ1剤を基本に、薬剤の特徴、混用可能な薬剤、対象病害虫、注意点などを細かく記載しています。

新しい混用事例集を手にした西村豊治部会長は「薬剤の対象病害虫が記載されているので、目的の組み合わせがすぐに分かり、この事例集1冊で効率的な混用ができる」と感想を述べています。

現在、アスパラガスの作付面積は約28haで県内トップとなつており、後藤職員は「一大産地としての責任は大きい。より安全安心なアスパラガスを生産者と共に作るのが自分たち職員の役割だ」と話していました。(写真上)=新しい混用事例集を西村部会長に手渡す後藤職員／1月28日撮影)

応が周知できていなかつたため方針と対応を明確にしました。

感染予防対策方針の中には、基本的な感染予防の呼び掛けや感染者発生時の対応を記載し、対応の流れが分かりやすいように「生産者向け」と「選果場の作業員向け」にフローチャート図を作成しました。

指導販売係の後藤職員は「これまで以上に徹底した感染予防に努め、感染者が発生した場合でも被害を最小限に留めるための備えをしておかなければならぬ」と、更に気を引き締めて選果場運営に臨む意気込みを語りました。

アスパラガス選果場では作業員の検温・マスク着用・手指消毒・うがい・薬設置など基本的な感染性予防を実施しており、作業員一人ずつに専用の携帯手指消毒スプレー・ボトルを配布しています。(写真左)=新しい「ストック」の出荷(2月中旬取材時)が盛んになっており、生産農家では寒さ対策をしながら収穫作業をしています。現在、出荷が行われているものは昨年9月の定植分です。同地区のストックは冬場の繋ぎ品目として栽培されており、平地の出荷開始となる時期には出荷終了となるため、他産地との重複がないなどのメリットがあります。

しかし、今年度は新型コロナの影響を受け収入が3割減少するなど、厳しい販売状況となっています。

生産者の白石豊和さんは「家で過ごす時間が多くなっている。このような時期だからこそ花を飾って愛でて欲しい。今後も採花率を向上させるために徹底した栽培管理をしていき、より一層品質向上していくことを目標にしていきたい」と抱負を語っていました。

### 野尻地区「ストック」出荷ピーク 徹底した栽培管理で更に品質向上



※前ページより継続

また、同地区担当の藤吉善美職員も「今年も出来栄えが良い。新型コロナウイルスに負けない販売をしていきたい」と意気込みを語っていました。

ストックの主な出荷先は九州地区で、3月までに約4万本が出荷される予定で、用途としては葬祭や仏花として多く使用されています。(前ページ写真)生育状況を確認する白石さんと

藤吉担当職員／2月15日撮影)



駒打ちする今永昭子さん 穴を開ける今永公昭さん

### 原木しいたけ駒打ち始まる 栽培工程で最初の最重要作業

駒打ち作業は紅葉し始めの頃クヌギを伐採し、葉がついた状態のまま木の水分を抜き、作業がしやすいように1m前後に玉切りを行い、2月頃から4月頃まで駒打ち作業を行います。

5月以降に駒打ちを行うと、しいたけの菌より害菌の方が早く成長するため、出来るだけ4月までに終わらせる必要があります。

駒打ちは原本にドリルで穴を開けて市販の駒を金づちで打っていきます。近年は深穴接種が主流で、穴を深めに掘つて駒を打ち込んでも中に空洞ができるようになります。駒打ちをしなければ、しいたけの発生ができないため、原本しいたけ栽培で最も重要な最初の作業となっています。今季駒打ちした原本は来年9月頃にほど木起こしを行うことで、生じたけが発生します。主な接種品種は「ゆう次郎」「にく丸」「金太郎」「はな」、「与一丸」となっています。

九州でも有数の原本しいたけの産地である小国地区で、2月頃より原本しあたけの駒打ち作業が始まりました。今年は雪害や雨などでの作業遅れが

なく、順調に駒打ち作業が進んでいます。原本1本は約10kg前後あり、急こう配での作業はかなりの重労働となつていて、多くの作業を行います。

### 「肉厚でジューシー」 原木しいたけ出荷最盛期を迎える ＝小国郷生しいたけ部会＝



同部会では出荷数量50万パック、売上額5500万円を年間目標に出荷販売を行っています。(写真上)収穫を行った松野英一さん／3月1日撮影)

小国郷生しいたけ部会では原本しいたけの出荷が最盛期(3月初め取材時)を迎えています。2020年度産の春子は寒暖の差が激しく原本への刺激があり、適度の水分があつたため品質は良好でL・Mサイズ中心となっています。主な品種は「にく丸」「ゆう次郎」「金太郎」で、市場からも好評を得ており、生産者は早朝から夜遅くまで収穫やパック詰めに追われています。

小国郷野菜集荷場には日量2500パック(1パック100g)が持ち込まれ、福岡県を中心に出荷されています。

### 「ほうれん草」出荷最盛期 小国郷営農センター管内



### 「ほうれん草」出荷最盛期 小国郷営農センター管内

販売担当の木下翔太職員は「部会全体で品質の高い原本しいたけを出荷して、更にブランド力向上に努めて頂きたい」と抱負を語っていました。

同部会では出荷数量50万パック、売上額5500万円を年間目標に出荷販売を行っています。(写真上)収穫を行った松野英一さん／3月1日撮影)

※次のページに続く

※前ページより続く

kg)の出荷があつておらず、福岡県を中心  
に九州管内へと出荷されています。

主な出荷品種は「ゴールド」「プログ  
レス」となつており、秀品のL、Mサイズ  
が主体でいずれも品質良好です。  
今時期のほうれん草はビタミンC  
が多く含まれ、夏場より甘みが多く、あ

くが少ないのが特徴と言われていま  
す。小国郷ほうれん草部会の時松達也  
さんは「冬場の寒い時期から、大事に  
育てた安全安心な小国郷のほうれん  
草をたくさん的人に食べて頂きたい」  
と話していました。

(前ページ写真2月21日撮影)



撮影)

### ハートパック型規格いちご

#### ♥恋みのり♥発進

#### J A 阿蘇いちご部会

ます。

いちご部会の「ハートパック型規格い  
ちご(恋みのり)」の出荷が始まりまし  
た。いちご部会では、高冷地の特性を活  
かした大玉傾向のイチゴ生産を行つて

おり、通常のパックアイテムでは市場評  
価が低いため「ハートパック型規格いち  
ご(恋みのり)」で、新たな顧客を狙つた  
販売戦略と販売拡大を試みています。

この「ハートパック型規格いちご(恋  
みのり)」は例年、期間限定の生産とな  
つており、消費者からは物日や記念日  
の贈答向けとして高い評価を得てい  
ます。

営農部園芸課の江藤秀晃職員は、  
「コロナ禍により消費動向が不安定な  
中だが、生産出荷の戦略をしつかり構  
築し、厳しい情勢を乗り越えて行きた  
い。また、ハートパックはイベント・外出  
等の自粛で人との繋がりが減っている  
ので、想いを伝える一つのアイテムと  
して購入して頂ければ」と、恋みの  
りにかける熱い思いを語っていました。  
管内での出荷ピークは3月から4月に  
なると予定されています。(写真上)=出  
荷本番を迎えた「恋みのり」／2月3日

くが少ないので特徴と言われていま  
す。小国郷ほうれん草部会の時松達也  
さんは「冬場の寒い時期から、大事に  
育てた安全安心な小国郷のほうれん  
草をたくさん的人に食べて頂きたい」  
と話していました。

### 西原甘藷「シルクスイート」 ウイルスフリー苗供給始まる



西原甘藷部会では、特産品「シルクス  
イート」の令和3年産ウイルスフリー  
苗を部会員に供給しました。

苗は育苗ハウスで1ヶ月から1ヶ月  
半ほど育苗を行い、その後定植します。  
ウイルスフリー苗の利用は、肥大が良  
く秀品率の高い良質の甘藷収穫へと繋  
がっています。

担当の鞭馬直輝職員は「甘藷基腐病  
対策として種イモ、切苗の消毒、排水対  
策を行うように周知しており、土壤分  
析を基に施肥設計をして、3年産も本  
年産以上に収量が取れるよう栽培適期  
に応じて目慣らし、勉強会等も行つて  
指導していきたい」と意気込みを語つ  
ていました。

西原甘藷会員3年産の作付面積は80  
ha(前年同)、部会員54人(同)で東海・  
関西・中国・九州管内へ1600tの出  
荷を見込んでいます。(写真下)=育苗ハウ  
スで仮植作業をする生産者)

### ホワイトデーに向けて 湿地性カラーア出荷最盛期を迎える

ホワイトデーを間近に控え、中部地  
区管内ではフラワーアレンジメント等  
で最も利用されている湿地性カラーの  
出荷が最盛期を迎えています。栽培7  
年目の山内貴雅さんは、県育成種のホ  
ワイトチーを導入し、約1万5000  
本を毎年11月から4月まで出荷し、市  
場からも高い評価を得ています。山内  
さんも熊本地震で圃場損壊の被害に見  
舞われ、栽培に必須となる湧水を絶た  
れましたが、懸命の復旧作業で昨春か  
らようやく安定出荷への軌道に乗せる  
ことが出来ました。しかし、コロナ禍で  
各種のイベントや式典などが中止され  
たことが影響し、花卉卸売価格も下落  
となり、現在、逆境の状況下にあります。  
3月初めの取材時、約500本程度を選別し秀品率・等階級も良好で出  
荷のピークは1ヶ月程度続く見込み  
です。(大事に育てたカラーを出荷する  
山内さん／3月4日撮影)



**阿蘇管内5か所で「春の農機自動車展示会」  
注目の機種・車種を取り揃え多くの来場者で賑わう**

J A阿蘇は2月から3月にかけて阿蘇管内5か所で「春の農機自動車展示会」を開き、1000人近くの来場者がありました。各会場では注目の新車・中古車のラインナップを充実させ、農業用軽トラや軽バンなど特選車を取り揃えていました。農機具は近未来型農業をイメージした提案を行い、作業効率・時間を短縮するためのIT搭載機械を展示するなど、地域住民や組合員に最新情報を伝えました。また、購入にあたっての手助けにと、マイカーローンやお得な低金利キャンペーン等の購入資金活用の相談も行いました。

原山組合長は「これから春を迎え、農家が忙しくなる前に農機や自動車を新調するいい機会だ。また、修理・整備サービスも充実しているので購入だけでなく何でも相談して欲しい」と話していました。(写真右=展示会会場の様子)



**組合員・利用者の「ニーズに合った商品提供」のために J A阿蘇取扱商品一覧表コンテスト**



J A阿蘇取扱商品一覧表コンテスト審査の様子

J A阿蘇は1月22日、J A阿蘇本所で管内7支所の各窓口担当者が作成した「J A阿蘇金融取扱商品一覧表」を審査するコンテストを開催しました。審査は常勤役員らが行い、各店舗の趣向を凝らした「金融取扱商品一覧表」に頭を悩ませながら選考しました。審査の結果、阿蘇町中央支所が優秀店舗に輝きました。この大会は毎年行われている「J A阿蘇窓口ロールプレイング大会」の代替として開催されたもので、店舗間競争の相乗効果と情報共有を目的とし、窓口担当者の意識活性化を図ることに一役買っています。

金融部担当の下田職員は「各支所業務の忙しい合間に、素晴らしい出来の一覧表を作成してくれた。是非これを有効に活用し、お客様のライフプランコンサルティングに役立てて欲しい」と話していました。

**J A阿蘇中部管内の農業用廃棄資材を回収 農ポリ・畜産ラップ・灌水チューブ・肥料袋・田植箱など約120t**

J A阿蘇中部管内では2月から3月にかけ、不要となったプラスチック類や農業用廃棄資材の回収を中部野菜センター裏で行いました。今回は4日間で延べ700件の農家が農ポリ・畜産ラップ・灌水チューブ・肥料袋・田植箱など約120t(前年比160%)を持ち込み、例年に見ない重量となりました。このため営農担当職員も持ち込まれた資材の荷下ろしや分別などサポートしました。収集された廃棄物類は資源循環のため4種類に分類し、委託業者により再生処理加工がなされ大部分は私達が使う生活用品等へ再利用されます。持ち込みをした農家は「降灰の影響で劣化した農ポリが今回一番多い量となった。このように回収をしてくれるるので、すごくありがたい」と話していました。次回は8月中旬実施予定です。



大量に集まった廃棄資材の山

「ひと・いえ・くるま」の保障点検活動を行っております。

## 私たちJA阿蘇の新任ライフアドバイザー(LA)です。

日頃よりJA共済をご利用いただき、ありがとうございます。JA共済では、組合員、利用者をはじめ、地域社会に住む皆様のくらしのパートナーとして「安心」と「満足」をおとどけしております。

### 一の宮ブロック



古澤 洋祐



古澤 秀樹



江上 泉



### 阿蘇町ブロック



下城 由香



河原 浩

### 北部ブロック



原部真寿美



中村 仁

### 南部Aブロック



高宮 真悟



下田麻奈美

### 南部Bブロック



小堀 文



田中 隼人

## 『表紙の宇藤康博さん・真里恵さん夫妻紹介』

宇藤康博さん・真里恵さん夫妻は、南部営農センター管内（高森町色見）で施設花卉を栽培しています。康博さんは20歳で就農し、現在36年目を迎えました。当初は畜産業とキャベツ栽培をしていましたが、平成2年の降灰対策事業をきっかけにキャベツ栽培を止め、施設花卉に転換しました。そして、花卉栽培が軌道に乗り始めた頃、畜産業を止め施設花卉へ一本化して、有限会社ウトウファームを設立しました。

現在、スターチス、ストックを出荷しており、6月になればオリエンタルユリを出荷します。スターチスは周年栽培で、ストックは11月から4月の出荷となり、冬場の収入を確保するための重要な品目となっています。

宇藤さん夫妻は、多品目を取り扱い品目ごとにハウスを変えながら栽培することで、連作障害を避け品質向上と売上アップに繋げています。

康博さんは「予冷庫、暖房設備などを導入して規模拡大を行っている。今年からは外国人研修生2人を雇用し、今まで以上の売上アップを目指したい」と抱負を語っていました。



ウトウファーム圃場の様子



## 農機実販推進運動成果大会

J A 阿蘇から山部・井・鳴川  
3職員が各推進部門で受賞



大会会場で表彰された左から井健成・鳴川龍男  
・山部雄貴の各職員（2月5日撮影）

表彰された職員は、推進部門コンバイン賞第3位の山部雄貴職員、同部門新人賞第3位の井健成職員、修理サービス部門個人賞の鳴川龍男職員です。同成果大会には、JA及び関係取引先を含め全農あわせて約50人が参加しました。大会では県下JAの農機販売及び修理における部門別での実績ポイントで競い合い、主催団体の熊本県JA

令和2年度JA農機実販推進運動成果大会が2月5日、熊本市のJA熊本経済連7階ホールで行われ、JA阿蘇から農機具担当の3人の職員が表彰されました。

農業協同組合連合会が入賞者を表彰するものです。

り農家や圃場に出向き、修理サービスを行つてゐることが功を奏した。今後も更なる修理技術の向上と技術革新情報を、「いち早く組合員や地域の皆様に広めていきたい」と抱負を語つています。



2月18日、本所役員室で原山組合長から賞状の授与が行われ、原山組合長は「これからも生産者との結びつきを生かし、民間とは違った身近な修理サービスの提供と技術職のプロになってもらいたい」と受賞を称えました。

【農機部門／供給】

順位	所 属	氏 名
1	南部農機センター	佐々木 聰
2	南部農機センター	藤川 平政
3	阿蘇町農機センター	井野 敬介
4	一の宮農機センター	田中 信矢
5	阿蘇町農機センター	横田 健生

### 【車輛部門／供給】

順位	所 属	氏 名
1	オートサービスセンター	小島 一夫
2	西原農機車輛センター	馬場 弘
3	オートサービスセンター	山内 慶三
4	南部車輛センター	河内万紀生
5	西原農機車輛センター	丸野 信壽

#### 【農機部門／修理サービス料】

順位	所属	氏名
1	阿蘇町農機センター	鳴川 龍男
2	阿蘇町農機センター	井 健成
3	阿蘇町農機センター	堀 克史
4	一の宮農機センター	田中 信矢
5	南部農機センター	藤川 平政

## 【車輛部門／修理サービス料】

順位	所 属	氏 名
1	オートサービスセンター	園田 隆二
2	オートサービスセンター	小茂田孝博
3	南部車輌センター	田上 幸敏
4	オートサービスセンター	畠本 輝
5	オートサービスセンター	高藤 優賢

※左表 II 農機車輛成果大會

説明を聞く新入職員

説明会では「Aとは何か」は好んで  
や、事業内容や入組手続き、コンプラ  
イアンスについて、また新入職員研修会  
やOJTとなる新入職員世話係制度  
を説明しました。説明会後は制服の採  
寸も行われ、制服に袖を通す顔は期  
待に溢っていました。参加した新入職  
員たちは「新しい環境で一生懸命頑張  
りたい。社会人としての自覚を持つ  
て、地域の方の力になりたい」と話し  
ていました。(写真右=メモを取り真剣に

J A 阿蘇は2月15日、本所で令和3年度の新入職員8人（男性6人・女性2人）を対象に事前説明会を行いました。これは入組後の不安を少しでも軽くするのが狙いです。先ずそれぞれ熱意のこもった自己紹介をしました。

## 新入職員へ「JA職員として」の 事前説明会を行う



# 「JA阿蘇きらり★」

★ 趣味 音楽フェス・ライブが好きです。  
今ハマっていてオススメなのが邦楽ロック  
バンドの「マカロニえんぴつ」。

★ 一言コメント 昨年4月から職員となつて  
1年が経ちます。購買店舗の事務作業を中  
心に業務に励んでいます。上司や先輩に助  
けて貰いながら毎日頑張っています。目の  
前の仕事ひとつひとつ真剣に取り組んでい  
きたいと思います。どうぞ宜しくお願ひ致し  
ます。



邦樂ロックバンドにハマっています！  
阿蘇中央支所購買課購買係（グリーンショップやまびこ）

大石 真美 ★  
おおいし まみ

## 令和3年度 JA阿蘇新入職員紹介 「よろしくお願ひいたします！」

### 河津 翔太（出身地＝南小国町）

配属先＝営農部小国郷営農センター直販事業課事業係（牛乳工場）  
趣味＝カラオケ・飲みに行くこと・ドライブライト  
抱負＝採用前からJAでは臨時職員として働いてきましたが、正職員になつたからは、今までより精進できるよう頑張っていきたいと思います。



### 古澤 時矢（出身地＝南阿蘇村）

配属先＝高森支所購買課高森給油所係  
趣味＝ランニング・飲みに行くこと  
抱負＝仕事を通して社会人としての自覚を持ち、地域の方々に寄り添えるように日々頑張りたいと思います。



### 甲斐 章裕（出身地＝山都町）

配属先＝蘇陽支所購買課蘇陽給油所係  
趣味＝イカ釣り  
抱負＝仕事を早く覚えて地域に貢献していきたいです。



### 佐藤 雅（出身地＝福岡県糸島市）

配属先＝営農部南部営農センター園芸課指導販売係  
趣味＝釣り（海）  
抱負＝何においても、まずは眞面目に就業をしたいと思っています。現時点で考えられる抱負は、資格は多く取得して少しでも給料を上げていきたいです。家族を養うことが一番大きいところになるので、第一に資格取得をしていきたいと思っています。



### 山本 祥子（出身地＝阿蘇市）

配属先＝一の宮中央支所金融課金融係  
趣味＝お酒を飲むこと・DV D鑑賞  
抱負＝地域の皆様、組合員様のお役に少しでもなれるよう、一生懸命頑張りますので、宜しくお願ひ致します。



### 谷口 実優（出身地＝大分市）

配属先＝営農部園芸課特販係  
趣味＝バイクとカメラ  
抱負＝資格や検定を積極的に取りながら、新しい環境にいち早く慣れるように心掛け、一生懸命がんばります。



### 竹原 大樹（出身地＝熊本市）

配属先＝阿蘇町中央支所購買課購買係（グリーンショップやまびこ）  
趣味＝読書  
抱負＝農家の方々や新規の方々のサポートが務まるように、仕事を行えるようにしたい。



### 中村 涼（出身地＝大分県竹田市）

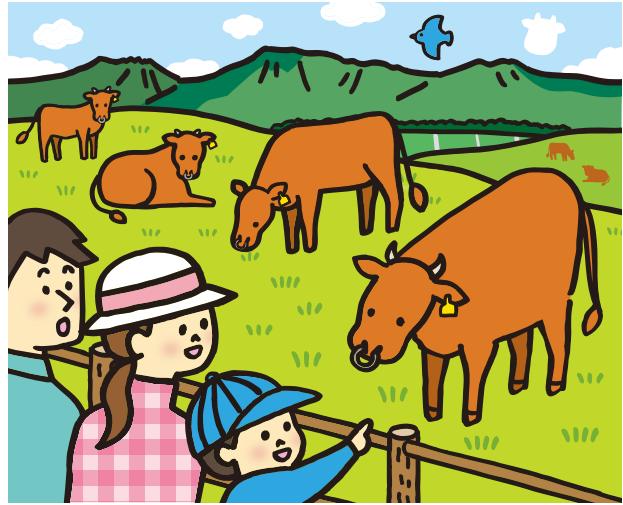
配属先＝一の宮中央支所購買課  
やまなみ給油所係  
趣味＝バドミントン・好物＝キムチ  
抱負＝JAに入組して頑張りたいことは、職員と仲良くなることです。自分が話題を出していくようにしたいです。もう一つは社会人としてのマナーを学び実践していくことです。バドミントンも上達したいと思っています。



# JA阿蘇 イラスト違い探し「放牧」

左右2枚のイラストには、違っているところが5か所あります。探してみてください!

(出題:デザイナー はしもと あさこ)



# イラスト違い探し「放牧」応募方法

「放牧」イラスト 5 か所の違いを、官製ハガキに書いて応募してください。正解者の中から抽選で 6 名様に写真(イメージ)の「ひごむらさきセット」をプレゼントします。応募締め切りは令和 3 年 5 月 15 日(当日消印有効)です。

当選者は次号のJAあそだよりで発表します。



前号「ひな祭り」答えとプレゼント当選者7名様



後藤 優弘 様 (一の宮町)  
上島 達子 様 (阿蘇市)  
岩下キミ子 様 (阿蘇市)  
田中 幸子 様 (山都町)  
後藤美喜子 様 (南阿蘇村)  
藤田さおり 様 (西原村)  
小野寺 修 様 (宮城県)

= 答え =

- ① 左の吊るし飾り
  - ② 男の子が持っているひなあられ
  - ③ お雛様の松扇
  - ④ 右の餅の数
  - ⑤ お母さんが持っている桃の花



<p>ハガキ（表）</p>  <p>■番地は記入 8692612</p> <p>阿蘇市一の宮町官地3875 JA阿蘇 総務部 「JAあそだより」係</p>	<p>八方手（裏）</p> <p>●イラスト違いの答え</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①</li> <li>②</li> <li>③</li> <li>④</li> <li>⑤</li> </ol> <p>●郵便番号</p> <p>●住所（番地までご記入ください）</p> <p>●電話</p> <p>●氏名</p> <p>●年齢</p> <p>●ご意見・ご要望 (内容によっては誌面で取り上げさせていただきます)</p> <p>●その他</p>
--	---

## JA阿蘇職員異動のお知らせ①(令和3年4月1日発令)

氏名	新 辞 令	旧 辞 令
栗焼三千生	金融部貯金融資課貯金融資係	金融部長
河津 浩	営農部小国郷営農センター（農産課北部地区地域農業再生協議会）	小国郷中央支所長
渋谷 淳	小国郷中央支所長	営農部小国郷営農センター長
藤本 明大	共済部長	西原支所長兼購買課長
北 淑子	営農部園芸精算課園芸精算係	営農部園芸精算課長
鎌水 祐司	金融部長	金融部貯金融資課長
小島 多美	営農部園芸精算課長	営農部園芸精算課園芸精算係長
田上 清勝	高森支所長	高森中央支所長
瀬井 真美	高森支所共済課南部地区（B ブロック）LA係	高森中央支所共済課南部地区（B ブロック）LA係
阿部 泰隆	営農部中部営農センター長	監査室監査課長
齊藤 博満	営農部次長兼営農企画課長	営農部営農企画課長
宮川 己則	一の宮中央支所金融課長	一の宮中央支所債権課長兼融資課長
池田 博文	阿蘇町中央支所長	阿蘇町中央支所金融課長
中島 隆文	監査室監査課長	営農部中部営農センター担当課長兼農産課農産係兼地域農業再生協議会担当
阪本 忠之	西原支所長	総務部総務人事課長
阿部 ルミ	阿蘇町中央支所共済課 LAチーフ	阿蘇町中央支所共済課 LA係
松岡 勝也	購買部購買課長	購買部購買課長兼阿蘇南中央支所購買課長（グリーンなんごう店長）
芹口 博明	高森支所購買課長兼高森給油所長	高森中央支所購買課長
原部真寿美	小国郷中央支所共済課 LA係	小国郷中央支所金融課融資係長
野田 昭子	西原支所購買課購買係兼女性部係	蘇陽中央支所金融共済課金融共済係
井 幸美	金融部貯金融資課長	一の宮中央支所金融課長
山部 隆義	阿蘇町中央支所金融課長	阿蘇町中央支所共済課 LAチーフ（課長待遇）
佐藤浩一郎	蘇陽支所長	蘇陽中央支所長
井 達子	阿蘇南中央支所共済課共済係	阿蘇南中央支所金融課金融係
中嶋しおみ	営農部園芸精算課園芸精算係長	共済部事故相談課事故相談係
小林 勝人	西原支所購買課西原給油所長	阿蘇南中央支所購買課南部 LP ガスセンター所長代理
後藤 美香	蘇陽支所長代理兼金融共済係	蘇陽中央支所金融共済課金融共済係
大塚 孝政	営農部小国郷営農センター長（課長待遇）	営農部小国郷営農センター営農企画課営農経済外係兼園芸課指導販売係
川崎 和美	南部農機車輛センター係	高森中央支所共済課南部地区（B ブロック）LA係
姫野 活昭	営農部南部営農センター農産課農産係兼蘇陽青壯年部担当	高森中央支所共済課南部地区（B ブロック）LA係
下田 智裕	総務部総務人事課長	阿蘇南中央支所共済課南部地区（A ブロック）LA係
井手 友和	一の宮中央支所共済課長	一の宮中央支所共済課 LAチーフ

## JA阿蘇職員異動のお知らせ②(令和3年4月1日発令)

氏名	新 辞 令	旧 辞 令
筑紫 大輔	金融部貯金融資課融資専任涉外係（一の宮駐在）	金融部貯金融資課融資専任涉外係（阿蘇町駐在）
古澤 洋祐	一の宮中央支所共済課 L A 係	営農部中部営農センター園芸課指導販売係（波野駐在）
佐藤 ゆり	一の宮中央支所共済課共済係	阿蘇町中央支所共済課 L A 係
甲斐 千春	金融部貯金融資課貯金融資係	一の宮中央支所共済課 L A 係
阿南 桂一	一の宮中央支所購買課波野購買係（一の宮グリーン）	一の宮中央支所購買課波野購買係（一の宮グリーン）（支所長待遇）
渡邊 美穂	蘇陽支所金融共済係	西原支所購買課購買係兼女性部係
山本 孝子	小国郷中央支所金融課金融係	一の宮中央支所融資課融資係長
嶋田 尚仁	営農部中部営農センター担当課長兼農産課農産係兼地域農業再生協議会担当	一の宮中央支所共済課 L A 係（課長待遇）
高橋なるみ	一の宮中央支所共済課 L A チーフ	一の宮中央支所共済課 L A 係
岩下 久美	高森支所金融共済課金融共済係	高森中央支所金融共済課金融共済係
工藤 邦春	営農部中部営農センター園芸課指導販売係（波野駐在）（課長待遇）	一の宮中央支所共済課長
永野 輝博	阿蘇南中央支所購買課南部 L P ガスセンター所長	西原支所購買課西原給油所長
今村 昭洋	高森支所金融共済課長	高森中央支所金融共済課長
松本 博美	一の宮中央支所金融課金融係	阿蘇町中央支所金融課金融係
工藤 真紀	高森支所共済課南部地区（B ブロック）L A チーフ	高森中央支所共済課南部地区（B ブロック）L A チーフ
岩下 悟	営農部中部営農センター農産課農産係兼地域農業再生協議会担当	高森中央支所購買課高森給油所長
今村 至	阿蘇南中央支所購買課長（グリーンなんごう店長）	阿蘇南中央支所共済課南部地区（A ブロック）L A 係
村上 敬	審査・債権対策室審査・債権対策係	金融部貯金融資課貯金融資係
橋本 潤一	営農部小国郷営農センター直販事業課営業係長	小国郷中央支所共済課 L A 係
河原 浩	阿蘇町中央支所共済課 L A 係	共済部事故相談課事故相談係
長谷部博一	営農部小国郷営農センター園芸課指導係兼 T A C	営農部小国郷営農センター園芸課指導係兼 T A C 補佐
西村 友一	西原支所購買課長兼青壮年部係	西原支所購買課購買係兼青壮年部係
村上 貴代	高森支所金融共済課金融共済係	高森中央支所金融共済課金融共済係
春日 瞳子	高森支所共済課南部地区（B ブロック）L A 係	高森中央支所共済課南部地区（B ブロック）L A 係
工藤 正成	蘇陽支所購買課蘇陽給油所長	蘇陽中央支所購買課蘇陽給油所長
古庄 範寛	営農部南部営農センター園芸課指導販売係	営農部南部営農センター園芸課指導販売係（蘇陽駐在）
上原 祐子	一の宮中央支所金融課融資係	小国郷中央支所金融課金融係
佐藤 稔	小国郷中央支所購買課小国郷給油所長	小国郷中央支所購買課購買係長
高宮 弘幸	阿蘇南中央支所購買課南部 L P ガスセンター	購買部購買課購買係
下田麻奈美	阿蘇南中央支所共済課南部地区（A ブロック）L A 係	金融部貯金融資課貯金融資係
室 富美幸	一の宮中央支所購買課長代理（一の宮グリーン）	営農部中部営農センター農産課農産係兼地域農業再生協議会担当
高本 喜平	阿蘇オートサービスセンター係	南部車輛センター長代理

## JA阿蘇職員異動のお知らせ③(令和3年4月1日発令)

氏名	新 辞 令	旧 辞 令
他力 瞳子	阿蘇南中央支所金融課金融係	阿蘇南中央支所共済課共済係
小堀 文	高森支所共済課南部地区（B ブロック）LA係兼女性部係	高森中央支所金融共済課金融共済係兼女性部係
瀬井 真子	阿蘇南中央支所共済課共済係	営農部園芸精算課園芸精算係
下城 由香	阿蘇町中央支所共済課LA係	阿蘇町農機センター農機係
齊藤 光弘	営農部南部営農センター園芸課指導販売係兼農産係（西原駐在）	営農部南部営農センター園芸課指導販売係
甲斐 亮太	営農部南部営農センター園芸課指導販売係	営農部南部営農センター園芸課指導販売係（蘇陽駐在）
江上 泉	一の宮中央支所共済課LA係	一の宮中央支所共済課共済係
中村 仁	小国郷中央支所共済課LA係	小国郷中央支所購買課小国郷給油所長
内野 亮	阿蘇南中央支所融資課融資係	審査・債権対策室審査・債権対策係
橋本健太郎	営農部中部営農センター園芸課指導販売係（アスパラ選果場）	小国郷中央支所購買課購買係
古澤 秀樹	一の宮中央支所共済課LA係	阿蘇町中央支所購買課購買係（グリーンショップやまびこ）兼青壯年部担当
笠野 紘希	阿蘇南中央支所共済課南部地区（A ブロック）LA係兼南部LPガスセンター	阿蘇南中央支所共済課南部地区（A ブロック）LA係
藤澤友里恵	高森支所金融共済課金融共済係	高森中央支所金融共済課金融共済係
木下 翔太	営農部小国郷営農センター園芸課指導販売係兼TAC補佐	営農部小国郷営農センター園芸課指導販売係
河内万紀生	南部車輛センター係	南部車輛センター長兼農機センター長代理
小屋迫月子	蘇陽支所購買課購買係兼女性部係	蘇陽中央支所購買課購買係兼女性部係
春木 光幸	蘇陽支所購買課長	蘇陽中央支所購買課長
山内 慶三	南部車輛センター長	阿蘇オートサービスセンター主任
今村 英喜	高森支所共済課南部地区（B ブロック）LA係	高森中央支所共済課南部地区（B ブロック）LA係
岩下 美和	高森支所購買課高森給油所係	高森中央支所購買課購買係
高宮 真悟	阿蘇南中央支所共済課南部地区（A ブロック）LA係	阿蘇南中央支所購買課購買係（グリーンなんごう）
中村 千春	小国郷中央支所購買課小国郷給油所係	小国郷中央支所共済課LA係
財津 祐心	小国郷中央支所購買課購買係	小国郷中央支所購買課小国郷給油所係
田中 隼人	高森支所共済課南部地区（B ブロック）LA係	蘇陽中央支所購買課蘇陽給油所係
石部 拓郎	阿蘇町中央支所購買課購買係（グリーンショップやまびこ）兼青壯年部担当	阿蘇町中央支所購買課購買係（グリーンショップやまびこ）
山室 諒真	高森支所購買課高森給油所係	高森中央支所購買課高森給油所係
楳木野友哉	高森支所購買課購買係	高森中央支所購買課購買係
甲斐 美鈴	高森支所金融共済課金融共済係	高森中央支所金融共済課金融共済係
田所あかり	蘇陽支所金融共済係	蘇陽中央支所金融共済課金融共済係
柄原 朱里	高森支所金融共済課金融共済係	阿蘇南中央支所金融課金融係
村上 直幸	蘇陽支所購買課購買係	南部農機センター係
稻田 薦祈	営農部南部営農センター園芸課指導販売係兼農産係（西原駐在）	営農部南部営農センター農産課農産係兼地域農業再生協議会担当

## 理事会・監事会報告

### ■令和2年度第14回理事会

日時 令和3年2月24日午後1時00分

場所 一の宮中央支所会議室

1. 開会

2. 組合長挨拶

3. 協議事項

委員会報告(総務委員会)

1月末実績について

1)貸出金について(4件)

2)令和2年度熊本県常例検査回答書(第1回回答書案)について

3)令和3年度内部監査計画書(案)について

4)令和3年度貸付金利率の最高限度及び借入金の最高限度について(案)

5)令和3年度信用の供与等の限度について(案)

6)JA阿蘇「熊本県域JA構想に係る理解醸成運動(第1弾)」

実施要領(案)について

報告事項

1)令和2年度導入家畜等棚卸監査報告書について

2)令和2年度決算棚卸監査実施要領について

3)令和2年度決算監査計画書について

4)令和3年度監査計画書について

5)令和2年度余裕金運用状況(12月末)について

6)決算棚卸休業日について

7)自主検査結果報告(令和2年12月)について

8)総代会日程について(予定)

9)JA阿蘇営農・経済事業の成長・効率化プログラム(中間報告)について

4.閉会

### ■令和2年度第15回理事会

日時 令和3年3月25日午後1時30分

場所 一の宮中央支所会議室

1. 開会

2. 組合長挨拶

3. 協議事項

委員会報告(総務専門委員会、経済専門委員会、

金融・共済専門委員会、債権管理委員会)

2月末実績について

1)令和3年度事業計画書(案)について

2)令和3年固定資産減損損失見込額について

3)固定資産減損会計グレーピングの見直しについて

4)リスク評価書及びリスク総括表の定例改正について(案)

5)FinTech企業等の連携及び協働に係る方針の改正について(案)

6)貸付金利(共済証書担保貸付)の改正について(案)

7)中山間地域直接支払制度事業資金の新設について(案)

8)令和3年度小口ローン金利施策について(案)

9)令和3年度JA住宅ローン金利施策について(案)

10)令和3年度余裕金運用方針について(案)

11)貸出金について(5件)

12)令和2年度 導入家畜等棚卸監査回答書(案)について

13)令和2年度内部統制システム基本方針の見直しの要否について

14)農事組合法人に対するJA阿蘇出資について(案)

15)令和3年度クロスチェックの年間実施計画について(案)

16)令和3年度コンプライアンス・プログラムについて(案)

17)令和3年度不祥事未然防止のための行動計画について(案)

18)JAコンプライアンスの手引き改訂について(案)

19)JA阿蘇南部地区機構図と金融部機構図の統一検討について

20)令和4年度JA阿蘇大学新卒・一般既卒職員募集要領について(案)

報告事項

1)地公体貸出金について

2)余裕金運用状況(令和3年2月末)について

3)棚卸資産滞留品・品質低下品等評価要領について

4)令和2年度役員報酬審議会答申について

5)令和3年度定例理事会日程について

6)購買未収取扱要領及び購買取引契約基準の一部変更について

7)JAでんき取扱いについて

4.閉会

### ●令和2年度第12回監事会

日時 令和3年2月10日午後1時30分

場所 本所2階第1会議室

1.開会

2.挨拶

3.議題

1)令和2年度上期決算監査回答書について

2)令和2年度導入家畜等棚卸監査報告書(案)について

3)令和2年度決算棚卸監査実施要領(案)について

4)令和2年度決算監査日程(案)について

5)令和3年度監事監査計画書(案)について

報告事項

①常勤監事業務報告について

②常勤会議等報告について

③令和2年熊本県常例検査回答書(1回目)(案)について(未定稿)

④令和3年度内部監査計画書(案)について

⑤行事予定について

⑥その他

4.閉会

### ●令和2年度第13回監事会

日時 令和3年2月24日定例会終了後

場所 本所2階第2会議室

1.開会

2.挨拶

3.議題

1)熊本県常例検査第1回目回答に対する監事の意見書(案)について

4.閉会

### ●令和2年度第14回監事会

日時 令和3年3月11日午後1時00分

場所 本所2階第1会議室

1.開会

2.挨拶

3.議題

1)令和2年度決算棚卸監査実施手続きについて

2)令和2年度内部統制システムに関する検証結果について(報告)

報告事項

①常勤監事業務及び会議等報告について

②監事会年間計画及び行事予定について

③監事監査規程、第6章 会計監査について(手順)

1.会計監査の相当性について

2.会計監査人の再任の適否について

3.会計監査人の報酬の同意手続きについて

4.閉会



## 令和4年度 高卒(既卒)・専門学校・短大卒・大卒 JA阿蘇職員募集要領

1. 採用職種及び採用予定者数 一般事務職………10名程度 農業関係技術職………5名程度
2. 受験資格 昭和61年4月2日以降出生の者で、令和4年3月(来春)までに卒業見込みの者。
3. 受験手続 ① 提出書類 ア. 履歴書（J I S規格）………1通（写真付）
  - イ. 写真（3×4cm）………1枚  
(履歴書に貼付した写真と同じものとし、裏面に学校名・住所・氏名を記入)
  - ウ. 学校成績証明書
  - エ. 卒業証明書又は卒業見込証明書
 ② 募集締切日………令和3年5月6日（木）必着
 ③ 応募書類提出及び問い合わせ先
  - 【住 所】〒869-2612 熊本県阿蘇市一の宮町宮地387番地5
  - 【連絡先】阿蘇農業協同組合 総務部総務人事課（電話）0967-22-6111
  - 【担 当】下田・西村
 ④ 応募方法………原則として郵送に限る。但し、持参や詳細事項の面談の場合は、事前に電話予約が必要。尚、受付終了後「受験票」を郵送します。

### 4. 試験の日時・場所及び内容

- 【日 時】令和3年5月17日（月）午前9時15分から午後2時15分予定  
(受付：午前8時30分～9時00分)
- 【場 所】阿蘇農業協同組合 一の宮中央支所
- 【内 容】基礎能力検査（言語・数理・論理・常識・英語）マーク式 適性検査及び小論文 面接試験

5. 採用後の待遇 ① 採用時期 令和4年4月1日（3ヶ月は試用期間として勤務後、職員となります）
- ② 給与 大学卒………基本給／171,130円～  
短大・専門卒………基本給／155,580円～  
高校卒………基本給／146,880円～
- ③ 賞与 年2回支給
- ④ 昇給 年1回

6. その他 受験票、筆記用具（鉛筆等）を持参して下さい。また受験の為の費用は支給しません。

## 令和4年度 大卒(新規学校卒業) JA阿蘇職員募集要領

1. 採用職種及び採用予定者数 一般事務職………10名程度 農業関係技術職………5名程度
2. 受験資格 令和4年3月（来春）までに卒業見込みの者。
3. 受験手続 ① 提出書類 ア. 履歴書（J I S規格）………1通（写真付）
  - イ. 写真（3×4cm）………1枚  
(履歴書に貼付した写真と同じものとし、裏面に学校名・住所・氏名を記入)
  - ウ. 学校成績証明書
  - エ. 卒業証明書又は卒業見込証明書
 ② 募集締切日………令和3年5月6日（木）必着
 ③ 応募書類提出及び問い合わせ先
  - 【住 所】〒869-2612 熊本県阿蘇市一の宮町宮地387番地5
  - 【連絡先】阿蘇農業協同組合 総務部総務人事課（電話）0967-22-6111
  - 【担 当】下田・西村
 ④ 応募方法………原則として郵送に限る。但し、持参や詳細事項の面談の場合は、事前に電話予約が必要。尚、受付終了後「受験票」を郵送します。

### 4. 試験の日時・場所及び内容

- 【日 時】令和3年5月17日（月）午前9時15分から午後2時15分予定  
(受付：午前8時30分～9時00分)
- 【場 所】阿蘇農業協同組合 一の宮中央支所
- 【内 容】基礎能力検査（言語・数理・論理・常識・英語）マーク式 適性検査及び小論文 面接試験

5. 採用後の待遇 ① 採用時期 令和4年4月1日（3ヶ月は試用期間として勤務後、職員となります）
- ② 給与 大学卒………基本給／171,130円～
- ③ 賞与 年2回支給
- ④ 昇給 年1回

6. その他 受験票、筆記用具（鉛筆等）を持参して下さい。また受験の為の費用は支給しません。

新しい生活様式に…

## with コロナ

食材宅配が始まってから、これまでずっと  
お願いしています。来る食材もとても  
美味しい、宅配員の方々もとても良い人で  
本当に嬉しく思っています。ありがとうございます。  
おかげで病院の薬もなく家族  
80歳夫婦と息子ですけど健康であります。  
これからもお世話になります。

毎日とても助かっております。  
コロナウイルス流行の中、外に出て買い物  
に行かなくていいのが安心ですね。  
週末のオフション商品も品数が多く、毎週  
来るのを  
楽しみにしています。メニューもいろいろ  
工夫されていてありがとうございます。

JA 食材は安心感があります。  
私は素人ですのでスーパーで買つた時、  
この食材栄養成分はどうながと考えま  
すが、JA 食材は考えなくていいので助か  
ります。これからも利用し、長生きでき  
るよう頑張っていきます。  
よろしくお願いします。

Q. 下記の項目にいくつ該当しますか？

- ① 買い物に行けない…。
- ② 買い物に行くのが面倒…。
- ③ 毎日の献立を考えるのが大変…。

A. 一つでもあてはまった方は…

食材会員の方から、  
こんなお言葉を  
いただいています。

おためしセットも  
あるので、  
お問合せください♪



まずは、**阿蘇各購買店舗へ、お電話ください。**

G一の宮購買店舗	0967-22-3420	やまびこ購買店舗	0967-32-4412
Gなんごう購買店舗	0967-62-9780	蘇陽購買店舗	0967-83-0509
小国郷購買店舗	0967-46-3213	西原購買店舗	096-279-2048
産山購買店舗	0967-25-2311	波野購買店舗	0967-24-2400
高森購買店舗	0967-62-1230	阿蘇町食材センター	0967-32-4432
南部食材センター	0967-64-8326	小国郷食材センター	0967-46-4437



— JAからご家庭へ —  
**ふれあい食材**

やか食堂 にこちゃん

JAふれあい食材 熊本

検索